



年度途中採用者教育支援体制

※当院看護部に年度途中で採用された看護職員（パート雇用形態は含まない）に対し、以下の内容で教育支援する。

	入職当日	入職～1ヶ月 （ 月～ 月）	1ヶ月～3ヶ月 （ 月～ 月）	3ヶ月～6ヶ月 （ 月～ 月）	6ヶ月～1年 （ 月～ 月）
看護部管理室	①オリエンテーション ・看護部の概要 ・看護部の組織、機能 ・看護部の理念、方針 ②賠償責任保険加入の確認	①所属部署と看護実践支援室（教育担当）との連携			
看護実践支援室	（教育担当） ①看護部教育体制の説明 「きわみファイル」について ・看護者の倫理綱領 ・実践前研修 ・技術的側面フォローアップ研修 ・特別枠研修 「看護部現任教育研修」 「e-ラーニング」 「クリニカルラダー」 「気づきの看護実践36項目」 「メンタルサポート」 ②希望する支援内容の確認（※） ③採血の演習 ④白衣や駐車場等の厚生関係 ⑤看護方式（PNS） ⑥病院内施設案内※ （医療情報担当） ・電子カルテ （パスワード設定を含む） ・医学部ポータルサイト ・看護勤務管理システム ・情報セキュリティ	①採用1ヶ月目頃に、部署の看護師長と本人との希望を確認し、採用1ヶ月目頃の近況についての面談 ②面談内容で、困っている点や看護技術面について、部署との連携 ＜実践前研修＞ ※以下の3項目は、希望時、日程調整し受講可能 ・膀胱留置カテーテル ・導尿 ・筋肉内注射 ＜技術的側面フォローアップ研修＞ ※これまでに経験したことがなく、所属部署でも経験できない、または経験の機会が少ない項目に関しては、10月以降に受講可能（採用から1年間は参加可能とする） ＜特別枠研修＞ ※希望があれば新規採用者と共に受講可能 ・死後のケア			
所属部署	①プリセプターの紹介 ②病棟オリエンテーション	①プリセプターとの面談 （ 月 日 ） ②看護業務への支援 ※具体的内容は、個々の状況に応じて調整する ・看護記録の取り決め、記載方法 ・看護技術（院内の取り決め等） ・医療機器の取り扱い （輸液ポンプ・シリンジポンプ・人工呼吸器・各部署で使用する医療機器等）	①プリセプターとの面談 （ 月 日 ） ③リフレクションによる振り返り （ 月 日 ）		
現任教育委員会		①採用後に開催される現任教育プログラム研修の受講は可能 ・既卒者のフォローアップ研修★ ・看護記録2 ・静脈注射：知識編★ ・看護技術 ・静脈注射：実技編（既卒者）★ ・看護過程の展開 ・PNS研修★ ※入職時に上記研修が終了していた場合、★の研修に限り、看護実践支援室（教育担当）が担当し別途実施する	①静脈注射：知識編（DVD） ②静脈注射：実技編 ※知識編・実技編それぞれ入職後2～3ヶ月経過した時期に受講を検討する（9月頃、12月頃に開催検討）	①中途採用者のフォローアップ研修 ※中途採用者が5名になった時点で開催予定 ※開催は〇月と〇月を予定	
病院	①個人情報保護 情報リテラシーと電子カルテ操作概説 ②診療録記載と保険診療の留意点 ③患者の権利と臨床倫理 ④医療安全管理 ⑤標準予防策と職業病感染 ※毎月第1月曜日 DVD視聴				

※ 病院内施設案内については、看護実践支援室の教育担当者が行う。

病院案内 1階：外来ホール・時間外受付・救命救急センター・薬剤部・がん診療部・医療情報部・防災センター・栄養管理部・女子更衣室
 看護部談話室・仮眠室・浴室・洗濯部・ME機器センター・材料部・郵便局・ATM・美理容室・霊安室・食堂・SPDセンター
 2階：医療安全管理部・感染制御部・検査部・放射線部・輸血細胞治療部・光学医療診療部・リハビリテーション部・男性更衣室
 安全衛生保健センター分室
 3階：看護部事務室・看護実践支援室・カンファレンスルーム・手術部・集中治療部

宮崎大学医学部附属病院 看護部
平成27年9月 作成
平成29年8月 改正
平成29年11月 改正